産業応用フォーラム

「需要設備における電力品質向上を目指した メンテナンスのスマート化動向」

概要:需要設備において、電力品質を維持しつつ長期間にわたり安全安心に使用するためには、適切なメンテナ ンスが重要です。最近では、十分なメンテナンス経験を持つベテラン技術者が不足しつつありますが、一 方で、IoT (Internet of Things) により設備稼働データの取得が比較的容易になってきました。多くの設備稼 働データを客観的かつ定量的に分析すれば、省エネルギーなどの運用改善を図ったり、劣化診断による予 防保全を実現できます。さらには、ライフサイクルを通して需要設備を最も効率よく長寿命でかつ低リス クで使用することが可能です。このように、データを需要設備の運用と保全に活かすことをスマート化と 捉え、需要設備の電力品質向上を目指したメンテナンスのスマート化の現状と今後の動向を調査し、技術 報告として出版しました。本フォーラムでは、調査を実施した「需要設備における電力品質向上を目指し たメンテナンスのスマート化動向調査専門委員会(委員長: 西村和則, 設置期間: 平成29年4月~平成31 年3月)のメンバーを講師とし、メンテナンスのスマート化に関心のある技術者、研究者、学生等の皆様 を広く対象として、技術報告を解説いたします。皆様のご参加を心よりお待ちいたしております。

日時:令和2年6月22日(月)13:30~16:45

会場:一橋講堂 中会議場1

東京都千代田区一ツ橋 2-1-2 学術総合センター2 階 TEL: 03-4212-3900 東京メトロ半蔵門線、都営三田線、都営新宿線 神保町駅(A8・A9 出口)徒歩4分 東京メトロ東西線 竹橋駅(1b 出口)徒歩4分

https://www.hit-u.ac.jp/hall/accessjp.html

プログラム:

1. 13:30-13:35 開会, 主催者挨拶

西村 和則(広島工業大学) 2. 13:35-13:50 総論 13:50-14:10 保守点検技術(1) 日常·月次·年次点検 直之(東北電気保安協会)

4. 14:10-14:30 保守点検技術(2) 絶縁監視技術 梅村 正人(中部電気保安協会)

5. 14:30-14:50 設備保護技術(1) 雷対策 登野城貴矩 (昭電)

久保田正治 (東芝インフラシステムズ) 14:50-15:10 設備保護技術(2) 自然災害対策 休 憩(10分間)

7. 15:20-15:40 設備保護技術(3) EMC 対策技術

8. 15:40-16:00 電力品質適正化技術

9. 16:00-16:20 エネルギー管理技術, 保守・データ蓄積技術 豊田 武二(豊田 SI 技術士事務所)

10. 16:20-16:40 設計・施工管理技術 酒井 重嘉(関電工)

11. 16:40-16:45 主催者挨拶, 閉会

司会進行:中村 格 (鹿児島工業高専)

小林

井上 善和 (関西電気保安協会) 浩 (トーエネック)

テキスト:電気学会技術報告第1470号「需要設備における電力品質向上を目指したメンテナンスのスマート化動 向」をテキストとして使用します。なお、希望者には特別価格(会員 ¥3,000-、非会員 ¥4,500-)で頒布 しますので、お申し込み時にその旨を記載ください。

¥10,000-(税込) **参加費:**会員(正員) ¥6,000-(稅込) 非会員(一般) 会員(准·学生員) ¥3,000-(税込) 非会員(学生) ¥5.000-(稅込)

申込方法:下記いずれかの方法より、お申し込みください。

〇ホームページからのお申込み: http://www.iee.or.jp/forum.html

○電子メール, または FAX でのお申込み:「産業応用フォーラム「需要設備における電力品質向上を目指 したメンテナンスのスマート化動向」参加申し込み」と題記し、会員/非会員の別、氏名、所属、連絡 先(住所,電話,ファックス,電子メール),テキストの要・不要の別をご記入の上,6月5日(金)まで に下記へお申し込みください(定員50名に達し次第,締め切らせていただきます)。

(株)トーエネック 小林 浩 Fax: 052-619-1705, e-mail: hiroshi-kobayashi (at) toenec.co.jp

参加費支払い方法:参加費は、当日に現金でお支払い願います。領収書は、原則としてフォーラム当日の日付で 会場渡しとなりますが、その他のご指示がある場合は申込時にご連絡ください。

催:電気学会産業応用部門スマートファシリティ技術委員会(福山 良和 委員長) 主